

安全方針	・私たちは、乗客の安全と人命確保を最優先を一丸となって取り組みます。			
	・発行前安全点検の徹底・安全管理規程の遵守・海上気象状況把握の徹底を実施します。			
船名		マタウ号		マタウJr号
トン数	乗客定員	4.9t	12名	3t 7名
救命設備	救命胴衣 (大人)	12		7
	救命胴衣 (子供)	4		1
	救命浮環	0		0
	救命浮器	1		1
	膨張式救命いかた	0		0
無線設備	携帯電話	NTTドコモ通信圏内		NTTドコモ通信圏内
	衛星電話	0		0
緊急通信手段	携帯電話	NTTドコモ通信圏内		NTTドコモ通信圏内
	衛星電話	0		0
船舶検査受検日		令和8年6月11日		令和11年11月28日
保険	船舶傷害賠償保険	日本漁船組合保険		日本漁船組合保険
	契約期間	令和5年6月4日～令和6年6月3日		令和5年6月4日～令和6年6月3日
航行海域	内航船不定期航路	人を運送する内航船不定期航路		
	旅客不定期航路	・起点 油津港、目井津港、外浦港 ・寄港地 油津港、目井津港、外浦港 ・終点 油津港、目井津港、外浦港		
安全性向上の取り組み				
<p>●当社は、九州運輸局の許可を受けた内航船不定期航路事業を行っており、航路に関しては九州運輸局に届けを出した安全管理規定を遵守し、必要に応じた教育、訓練、機器整備、安全点検を実施しており、人命最優先安全運行を行なっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急時、気象海象の急変安全に係る情報相互交換等を油津港・栄松港の遊漁船と連携を図っています。 ・定期的な検査をはじめとして、乗務員による整備、発行前点検の徹底を行い航海計器等の保全を行なっています。 ・定期的に外部等の研修、訓練、講習へ参加して、内部でも教育訓練や安全講習や内部監査を行い安全運行への周知徹底を行なっています。 ・船長採用及び、船長登用については、航路熟知度、実務経験年数、判断力を経営トップが判断して船長を任命します。 				
<p>●船舶の運航を可とする判断の理由 当社の旅客船運航に際しての条件等の対応 当社の旅客船運航に際しての条件及び対応は、安全管理規定（運航基準、作業手順、事故処理基準）で厳しく定めており、気象、海象の状況、今後の航路海域及び周辺地域、目的港の状況、予報等で、当該船長、運航管理者協議を行い運航中止基準値の場合や、運航中止基準値に達すると予想される場合及び、協議で運航判断に迷う場合は運航を中止します。</p>				
・運航海象による運航中止基準				
港名	風速	波高	視程	備考
油津港	10 m/s以上	2.5 m以上	500 m以下	運航中止基準以下の場合も、各港の立地条件を考慮し、風向、超水流の影響がある場合には、運航を中止します。
目井津	10 m/s以上	2.5 m以上	500 m以下	
外浦港	10 m/s以上	2.5 m以上	500 m以下	
都井岬沖	10 m/s以上	2.5 m以上	500 m以下	
◎救命具の設置場所、使用方法は船内の提示物でご確認ください。				